

医療安全だより



アレルギー情報入力 of 徹底を目指して!!

今年度アレルギーに関するインシデント報告件数が昨年度より増加しています。つい先日もアレルギー食材を使用した食事が、患者さんに提供されてしまったインシデントが立て続けに 2 件発生してしまいました。1 件目は入院時、キウイアレルギーの情報が患者よりなかった。入院後数日経過し、患者より実はキウイアレルギーであると報告を受けた事例。もう 1 例は、以前より甲殻類アレルギーの情報があつたが、問診票や医師カルテにも記載されていた。薬剤情報の聞き取りの際甲殻類アレルギー情報を禁忌情報に入力ができていた。しかし決められた所へ、決められた方法での入力がされていなかった。両事例とも大事には至りませんでした。栄養管理室の皆さんとは今年度何回も話し合い対策を見直し、修正してきた事であったため、落ち込んでしまいました。

薬剤アレルギーについても同様です。先日 A 病棟でアレルギー薬剤が処方されてしまい、大事には至りませんでした。病棟、薬剤部の皆さんと冷や汗をかいてしまいました。これらのインシデントより、アレルギー情報の入力方法が正しく理解されていない事が要因の 1 つではないかと考えました。そこで院内 HP にアレルギー情報の入力方法について掲載しました。入力の権限はありますが、分かった時点で誰もが情報入力できる様取り組んでいきたいと思ます。



1 年間本当にありがとうございました!!



今年度、医療安全ではたくさんのイベントがありました。特に大きな出来事は病院機能評価でした。医療安全管理者として、どこをどの程度まで準備すればよいか本当に苦労しました。しかし、私の仕事は皆さんの報告から成り立っている部分が大きく、一人でできる事なんてとても少ない事も分かりました。皆さんが報告してくれた内容を確認し、そして一緒に取り組む事が医療安全では大切である事も学びました。1 年間ご協力本当にありがとうございました。

2026 年診療報酬の改訂がされ、医療安全の部門も今まで以上に評価される内容に改訂されました。これはもっとしっかり取り組みなさいよ。という事に繋がると考えています。来年度は今年度皆さんからいただいた報告を基に、更に前に進んでいきたいと思ます。

ありがとうございました